

平成28年度 事業計画書

平成28年度 正味財産増減予算書

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団

# 目 次

I	平成 28 年度	事業計画書	・・・	1
II	平成 28 年度	正味財産増減予算書	・・・	7
III	平成 28 年度	正味財産増減予算書内訳	・・・	9
IV	平成 28 年度	資金計画書	・・・	11

# 平成28年度 事業計画書

## I はじめに

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団は、より公益性を重視して、千歳市における廃棄物の減量及び再資源化の推進のための事業、並びに市民の緑化に対する意識の高揚を図るための事業を行う。

## II 公益目的事業

### 1 公1 廃棄物の再資源化推進事業

定款第4条第1項第1、2、4号に掲げる事業について、廃棄物の減量及び限りある資源の再資源化の推進を図り、循環型社会を構築するとともに、公衆衛生の向上、快適環境の創造及び地球環境の保全に寄与するため、次の計画により行う。

#### (1) 廃棄物の再資源化に係る調査・普及啓発

##### ① クリーンアップ推進員の配置

集団資源回収及び再利用等の推進を図るため、地域におけるリーダーとして資源物の分別方法や再資源化に向けた啓発・実践活動を行うクリーンアップ推進員を財団が委嘱する。また、推進員のスキル向上を図るための研修を行う。

(クリーンアップ推進員委嘱：120名以内)

##### ② 再資源化啓発推進用広報資料の発行

ア 資源物の適正な分別・排出方法の啓発や、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動により、さらに再資源化を推進するため、市内の全世帯に「資源回収啓発パンフレット」を配布する。

イ クリーンアップ推進員だよりの発行

地域において集団資源回収の啓発活動を行っているクリーンアップ推進員を通じて、町内会等への再資源化事業に対する情報発信と広報のため「クリーンアップ推進員だより」を発行する。

(年2回発行 A3版カラー印刷 各150枚)

##### ③ 第35回 リサイクルフェスティバルの開催

資源の有効利用とごみの減量化の啓発をテーマに財団の主催で開催をし、資源物の回収や再活用品を市民に安価・無料で提供し、物を大切に使用する市民の意識を高め、ごみの減量化と再使用に向けた啓発を行う。

実施時期：8月上旬

実施場所：グリーンベルト「おまつり広場」、「つどいの広場」

実施内容：再生自転車の無料提供、リサイクル品等の安価提供、資源物分別排出方法等の啓発

(来場者見込数：約4,000人)

## (2) 資源回収推進事業

### ① 集団資源回収の推進

町内会や市民団体など、財団に登録した市民協力団体が集団回収した資源物を、財団に登録している回収事業者が回収を行い、資源物の量に応じて財団から奨励金を交付する。

さらなる資源の有効活用とごみの減量化を図るため、資源回収量を高める方策を市民に周知し、循環型社会の構築に努める。

(資源回収計画数量：別表)

(登録団体目標数：145団体)

### ② 資源物の拠点回収の実施

市民の再資源化に対する意識を高めるため、コミュニティセンター等に資源物回収ボックスを設置し、集められた資源物は財団が回収を行い、再生品の原料としてリサイクル会社などに無償で出荷し、ごみの減量化と再資源化の推進を図る。

(古衣料回収：目標数量 18.6 t/年)

(割り箸回収：目標数量 2.5 t/年)

## 別表

## 資源回収計画数量

(単位：トン)

資源物		平成28年度 (回収計画数量)	平成27年度 (回収実績見込)	前年度比較
古紙類	新聞	2,063.6	1,894.3	1.09
	雑誌	633.7	549.3	1.15
	段ボール	1,041.1	948.2	1.10
	計	3,738.4	3,391.8	1.10
生きびん		2.2	2.3	0.96
金属類	空き缶	162.7	159.0	1.02
	鉄くず	13.9	10.8	1.29
	計	176.6	169.8	1.04
紙パック		25.0	23.9	1.04
古衣料		18.6	15.8	1.18
割り箸		2.5	2.6	0.96
プラスチックケース		0.1	0.1	1.00
合計		3,963.4	3,606.3	1.10

※ 平成28年度の回収計画数量は、過去の回収実績を参考に奨励金方式による登録団体数や回収方法・品目などをもとに算出した数量である。

(端数処理のため、合計数と一致しない)

## 2 公2 都市緑化振興事業

定款第4条第1項第3、4号に掲げる事業について、市民の緑化に対する意識高揚を図り、潤いと安らぎのある花と緑のまちづくりの推進、快適環境の創造に努めるため、次の計画により行う。

### (1) 第51回 花と緑のフェスタの開催

地域の緑化活動を促すため、市民が花と緑に親しみ、樹木や花苗等を気軽に購入できる「花と緑のフェスタ」を春の庭作りの季節に合わせて開催する。

「花と緑のフェスタ」では、参加市民へ花苗の提供、花と緑をテーマにした相談会や講習会の実施、各種資料の展示などのほか、来場者には、花いっぱい振興券の配布や花苗のプレゼントを行い、更なる緑化意識の高揚と花と緑にあふれ、彩りのあるまちづくりの推進を図る。  
(来場者目標数：約6,000名)

### (2) コンテスト・コンクールの実施

#### ① 第29回花いっぱいコンクール

花と緑に囲まれたまちづくりの推進と自然環境の保全や緑化意識の高揚を図るため、市内の町内会や学校、事業所など参加登録した団体に花苗を配布し、各団体等が手がけた花壇の審査を行い、各部門ごとに優秀団体などを表彰する。

(参加登録目標数：230団体・個人)

#### ② 第24回水と緑の絵コンクール

水と緑の大切さや自然環境保全等緑化意識の高揚を図るため、市内の小学校4年から6年生を対象に、水と緑を題材とした絵画を募集し、優秀な作品や継続的に参加している学校を表彰する。

#### ③ 第11回花と緑いっぱい写真コンテスト

花と緑を育てる心の醸成と緑化意識の高揚を図るため、市民を対象に身近な花や緑、市内の花のある風景を題材とした写真を募集し、優秀な作品を表彰する。

### (3) 緑の相談

市民を対象に、花木や樹木等の基本的な生育知識の向上を図るため、洋ラン・樹木全般に関する専門員を財団に配置し、「花と緑のフェスタ」期間中、及び4月から10月までの毎週水曜日を「緑の相談日」として、市民からの相談を無料で受ける。

また、市民からの要望により、緑の相談の出前講座を開催する。

### (4) 園芸教室・講演会等の開催

#### ① 園芸教室

市民を対象に、花木や果樹等の管理技術の知識を深めるため、季節に応じた楽しみ方や手入れ方法などについて学ぶ園芸教室を開催する。

(開催予定回数：年4回)

② 第21回 寄せ植え講習会

市民を対象に、ガーデニングの基礎となる寄せ植え技術を学ぶため、「花と緑のフェスタ」の会場で寄せ植え講習会を開催する。

また、フェスタ会場では、シイタケのほだ木作り体験講習のほか、花や緑の楽しみ方を学ぶための各種講習会を行う。

③ 第20回 花と緑の講演会

身近な花と緑への関心を高め、住宅地の緑化推進を図るとともに、植物の管理、苗等の植え付けデザインや生育管理の方法など、花と緑に関する知識の向上を図るため、外部講師による講演会を開催する。

(開催予定回数：年1回)

④ 緑化リーダー研修

緑化に関する高度な知識と技術の向上を図り、地域でボランティア活動を行ってもらうため、緑化リーダーとして指導的立場の人材を育成するための研修を行う。

(5) 見学会・観察会の開催

① 花めぐり見学会

市民を対象に、花いっぱいコンクールで上位に入賞した花壇や、公募により登録している個人宅のガーデニングを見学し、庭作りの楽しさと華やかさを体験してもらうための見学会を開催する。

(開催予定回数：年4回)

② 自然とのふれあい教室

青葉公園の自然に親しみながら、野草花などの知識を深めるとともに、自然の大切さを啓発するため、市民を対象とした自然とのふれあい教室を開催する。

また、青葉公園の園路沿いにある巨木をめぐるルートを設定し、家族で自然とふれあい親しむ機会を提供する、親子で巨木を巡るウォークラリーを開催する。

(開催予定回数：年1回)

(6) 樹木等の提供

① 第38回 メモリアルツリープレゼント

住宅地の緑化推進と緑に対する愛護精神の啓発を図るため、出生・入学・結婚・自宅新築や還暦の慶事にあたる市民を対象に、「花と緑のフェスタ」の会場で樹木の苗木等をメモリアルツリーとしてプレゼントする。

② 植樹会

樹木に対する関心を高め、地域の緑化と愛護精神を啓発するため、植樹を希望する学校や町内会、市民団体を対象に樹木の苗木を無償で提供する。

③ 樹木名板取付会

市内の学校や町内会を対象に間伐材を加工した名板を提供し、市民が自ら樹木名を記入し、取付けを行うことにより、樹木に関する知識と自然への愛護精神の高揚を図るため、樹木名板取付会を実施する。

④ フラワーポット貸出事業

身近に花と緑を増やし、潤いと安らぎのある街並みを創るため、事業者や商店街などを対象に無償でフラワーポットの貸出を行う。

(7) 樹木等の再利用の情報提供

市内において、庭の整理や転居などにより不要となった樹木等の情報を「広報ちとせ」や「ホームページ」に掲載し、相互に登録した園芸愛好家の橋渡しを行い、樹木等の活用を図る。

(8) 広報・啓発

① 機関誌「花水木」の発行

市民や各種の団体などを対象に緑化思想の普及・高揚を図り、緑化事業への参加を促すため、当財団の機関誌である「花水木」を発行し、各種行事の開催情報や各種コンクールの入賞作品を紹介する。

(年1回4,000部発行予定)

② ポスター・カレンダーの発行

ア 絵画コンクールの入賞作品を紹介する緑化啓発ポスターを作成する。

(年1回発行：250枚予定)

イ より多くの人に花と緑に親んでもらうため、花いっぱいコンクールの入賞花壇を地図とともに掲載した「花いっぱいコンクールマップ」を発行する。

(年1回発行：2,800枚予定)

ウ 財団が毎年実施している各種事業やイベントを紹介する「花と緑のカレンダー」を発行する。

(年1回発行：750枚予定)

③ 各種コンクールの入賞作品の展示会

「花いっぱいコンクール」、「水と緑の絵コンクール」、「花と緑いっぱい写真コンテスト」に入賞した作品を公共施設に展示し、広く市民に楽しんでもらうとともに緑化意識の向上に繋げていく。



# 平成28年度 正味財産増減予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 基本財産運用益	28	90	△ 62	
基本財産受取利息	28	90	△ 62	
② 特定資産運用益	268	468	△ 200	
特定資産受取利息	268	468	△ 200	
③ 受取補助金等	79,448	82,106	△ 2,658	
再資源化事業補助金	47,749	50,605	△ 2,856	
緑化振興事業補助金	30,986	30,788	198	
メモリアルツアー事業補助金	713	713	0	
④ 雑収益	30	26	4	
受取利息	0	1	△ 1	
雑収益	30	25	5	
経常収益計	79,774	82,690	△ 2,916	
<b>(2) 経常費用</b>				
① 事業費	70,550	73,862	△ 3,312	
役員報酬	1,418	1,418	0	
給料	18,251	18,957	△ 706	
諸手当	6,654	6,911	△ 257	
臨時雇賃金	1,344	1,366	△ 22	
法定福利費	4,852	4,982	△ 130	
福利厚生費	100	93	7	
賞与引当金繰入	1,470	1,263	207	
退職給付費用	365	899	△ 534	
旅費交通費	69	91	△ 22	
通信運搬費	616	652	△ 36	
消耗品費	2,097	2,391	△ 294	
消耗什器備品費	59	100	△ 41	
修繕費	742	281	461	
印刷製本費	1,485	1,759	△ 274	
燃料費	246	277	△ 31	
光熱水料費	474	489	△ 15	
賃借料	1,429	1,470	△ 41	
保険料	726	733	△ 7	
広告料	143	75	68	
諸謝金	820	820	0	
会議費	139	139	0	
支払報酬	466	483	△ 17	
租税公課	78	76	2	
支払負担金	6	33	△ 27	
原材料費	8,837	8,939	△ 102	
支払助成金	16,200	17,600	△ 1,400	
委託費	1,044	1,142	△ 98	
支払手数料	371	378	△ 7	
減価償却費	49	45	4	

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	10,965	10,417	548	
役員報酬	1,698	1,698	0	
給料	3,561	3,384	177	
諸手当	873	756	117	
臨時雇賃金	607	597	10	
法定福利費	1,000	943	57	
福利厚生費	27	22	5	
賞与引当金繰入	221	208	13	
退職給付費用	0	0	0	
旅費交通費	48	46	2	
通信運搬費	172	176	△ 4	
消耗品費	540	426	114	
消耗什器備品費	126	100	26	
修繕費	80	80	0	
印刷製本費	79	86	△ 7	
燃料費	30	32	△ 2	
光熱水料費	303	309	△ 6	
賃借料	328	329	△ 1	
渉外費	86	91	△ 5	
保険料	48	48	0	
広告料	11	11	0	
会議費	21	0	21	
租税公課	21	21	0	
支払負担金	161	136	25	
委託費	251	251	0	
支払手数料	641	643	△ 2	
減価償却費	32	24	8	
經常費用計	81,515	84,279	△ 2,764	
当期經常増減額	△ 1,741	△ 1,589	△ 152	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,741	△ 1,589	△ 152	
一般正味財産期首残高	10,945	12,534	△ 1,589	
一般正味財産期末残高	9,204	10,945	△ 1,741	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	105	105	0	
受取寄付金	105	105	0	
当期指定正味財産増減額	105	105	0	
指定正味財産期首残高	186,258	186,153	105	
指定正味財産期末残高	186,363	186,258	105	
III 正味財産期末残高	195,567	197,203	△ 1,636	

平成28年度 正味財産増減予算書内訳

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	4	18	22	6	28
基本財産受取利息	4	18	22	6	28
② 特定資産運用益	1	266	267	1	268
特定資産受取利息	1	266	267	1	268
③ 受取補助金等	37,344	31,699	69,043	10,405	79,448
再資源化事業補助金	37,344	0	37,344	10,405	47,749
緑化振興事業補助金	0	30,986	30,986	0	30,986
メモリアルツリー事業補助金	0	713	713	0	713
④ 雑収益	30	0	30	0	30
受取利息	0	0	0	0	0
雑収益	30	0	30	0	30
経常収益計	37,379	31,983	69,362	10,412	79,774
(2) 経常費用					
① 事業費	37,968	32,582	70,550	0	70,550
役員報酬	810	608	1,418		1,418
給料	8,870	9,381	18,251		18,251
諸手当	3,231	3,423	6,654		6,654
臨時雇賃金	845	499	1,344		1,344
法定福利費	2,382	2,470	4,852		4,852
福利厚生費	49	51	100		100
賞与引当金繰入	722	748	1,470		1,470
退職給付費用	188	177	365		365
旅費交通費	57	12	69		69
通信運搬費	295	321	616		616
消耗品費	635	1,462	2,097		2,097
消耗什器備品費	0	59	59		59
修繕費	250	492	742		742
印刷製本費	315	1,170	1,485		1,485
燃料費	183	63	246		246
光熱水料費	248	226	474		474
賃借料	861	568	1,429		1,429
保険料	594	132	726		726
広告料	126	17	143		143
諸謝金	820	0	820		820
会議費	64	75	139		139
支払報酬	0	466	466		466
租税公課	77	1	78		78
支払負担金	0	6	6		6
原材料費	0	8,837	8,837		8,837
支払助成金	15,800	400	16,200		16,200
委託費	201	843	1,044		1,044
支払手数料	320	51	371		371
減価償却費	25	24	49		49

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
② 管理費	0	0	0	10,965	10,965
役員報酬				1,698	1,698
給料				3,561	3,561
諸手当				873	873
臨時雇賃金				607	607
法定福利費				1,000	1,000
福利厚生費				27	27
賞与引当金繰入				221	221
退職給付費用				0	0
旅費交通費				48	48
通信運搬費				172	172
消耗品費				540	540
消耗什器備品費				126	126
修繕費				80	80
印刷製本費				79	79
燃料費				30	30
光熱水料費				303	303
賃借料				328	328
渉外費				86	86
保険料				48	48
広告料				11	11
会議費				21	21
租税公課				21	21
支払負担金				161	161
委託費				251	251
支払手数料				641	641
減価償却費				32	32
經常費用計	37,968	32,582	70,550	10,965	81,515
当期經常増減額	△ 589	△ 599	△ 1,188	△ 553	△ 1,741
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 589	△ 599	△ 1,188	△ 553	△ 1,741
一般正味財産期首残高	2,131	5,719	7,850	3,095	10,945
一般正味財産期末残高	1,542	5,120	6,662	2,542	9,204
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	105	105	0	105
受取寄付金	0	105	105	0	105
当期指定正味財産増減額	0	105	105	0	105
指定正味財産期首残高	4,000	176,258	180,258	6,000	186,258
指定正味財産期末残高	4,000	176,363	180,363	6,000	186,363
III 正味財産期末残高	5,542	181,483	187,025	8,542	195,567

# 平成 28 年度 資 金 計 画 書

(単位:千円)

受 入 資 金		支 払 資 金	
区 分	受入予定額	区 分	支払予定額
基本財産利息収入	28	事業費支出	65,305
特定資産利息収入	268	管理費支出	10,203
補助金等収入	80,875	特定資産取得支出	365
運用財産利息収入	0	水と緑のふれあい基金 取得支出	105
雑収入	30	未払金	5,328
寄付金収入	105	預り金	493
特定資産取崩収入	0		
預り金	493		
合 計	81,799	合 計	81,799
		差 引	0

資金調達及び設備投資の見込みについて  
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。

以 上